

平成 21 年 11 月 4 日

平成 21 年度 第 1 回 地球市民トークプラザ『パレスチナ 1948・NAKBA』

映画上映会・講演会の参加者を募集します

(財)大阪国際交流センターは、市民の国際交流・国際協力に対する理解を深めることを目的に、「平成 21 年度 第 1 回 地球市民トークプラザ」を、平成 21 年 12 月 12 日(土)に開催し、参加者を募集します。

今回は、1948 年 5 月 14 日イスラエルが誕生して以来、40 年間パレスチナを追い続け、問題の根源を深く追求してきたフォトジャーナリストの広河隆一さんをお迎えし、「隠された歴史 ～記録を残すことの重要性～」と題し、今なお和平の困難なパレスチナについて語っていただきます。

また、千時間を超える映像から生まれた長編ドキュメンタリー映画『パレスチナ 1948・NAKBA』の上映会を同時開催することにより、市民のパレスチナ問題への理解をさらに深める機会とします。

この事業は、当センターのボランティアグループ「地球市民 Good Idea 委員会」および「地球市民シニアボランティア」が、国際交流や国際協力をテーマに独自の視点で企画、運営しています。

記

日 時	平成 21 年 12 月 12 日(土) 13:30~17:00 (開場 13:00) 映画上映会 13:30~15:45 講演会 16:00~17:00
会 場	大阪国際交流センター 2階 小ホール (大阪市天王寺区上本町 8-2-6)
上映映画	『パレスチナ 1948・NAKBA』
講 師	広河 隆一 (フォトジャーナリスト、DAYS JAPAN 編集長)
テーマ	「隠された歴史 ～記録を残すことの重要性～」
参加費	500 円
定 員	180 名 (先着順。定員になり次第締切。結果は参加票の発送をもってかえさせていただきます。)
主 催	財団法人大阪国際交流センター
企画・運営	地球市民シニアボランティア
参加方法	はがき、ファックス、Eメールのいずれかに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加希望人数を明記のうえ、下記申込先までお送りください。

問合せ先・申込先

財団法人 大阪国際交流センター 情報企画部 「第 1 回地球市民トークプラザ」係

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6

電話: 06-6773-8182 ファックス: 06-6773-8421

Eメール: talk@ih-osaka.or.jp

～講師プロフィール～

広河 隆一（ひろかわ りゅういち）

1943年 中国天津市生まれ。1945年に日本に引き揚げる。1967年に早稲田大学卒業後、イスラエルへ渡る。その直後に第3次中東戦争勃発。1970年に帰国。その後、中東問題と核問題を中心に海外取材を重ねる。

IOJ 国際報道写真コンテストの大賞・金賞をはじめ、講談社出版文化賞、日本写真協会年度賞、早稲田ジャーナリズム大賞、土門拳賞など多数受賞。「新版パレスチナ」「核の大地」「龍平の未来」「チェルノブイリと地球」「チェルノブイリ 消えた458の村」「写真記録パレスチナ」「破断層」などのノンフィクション、写真集、小説、訳書を多数出版。

また「チェルノブイリ 20年目の歌声」「素敵な宇宙船地球号-はばたけ命の翼」など中東、核関係の報道番組も多数制作。2004年3月『DAYS JAPAN』(<http://www.daysjapan.net/>) を発刊。編集長として現在に至る。

チェルノブイリ子ども基金顧問。パレスチナの子供の里親運動顧問。日本ビジュアルジャーナリスト協会（JVJA）会員。日本写真家協会、日本写真協会会員。

<URL: <http://nakba.jp/staff.html> より抜粋>

地球市民 Good Idea 委員会・地球市民シニアボランティア

「地球市民 Good Idea 委員会」は、地球市民トークプラザの過去の参加者から募った若者を中心としたボランティアグループ。彼らの感性や意見を最大限に活かしながら、市民一人ひとりにわかりやすく国際交流・協力の重要性を理解してもらえるようなプログラムを展開していくため、平成9年度から活動を行っている。

平成15年度からは、シニア世代を中心とした「地球市民シニアボランティア」を結成。若者だけでなくシニア層のボランティアも加わり、これまでの人生で培ってきた豊かな経験をもとに、国際交流や協力をテーマに独自の視点で企画、運営を行っている。